

平成28年度前期 全学教育科目
名大の歴史をたどる

第7回

**現在の名古屋大学へ
1990-2016**

大学文書資料室

1

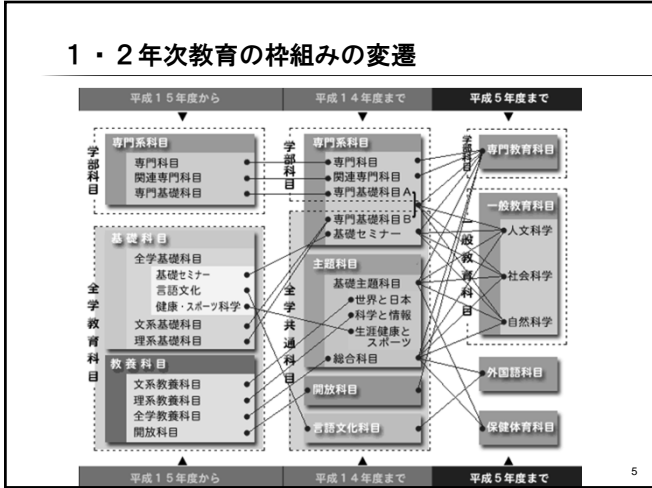
- 1 教育・研究体制の改革
 - 2 国際化の進展
 - 名古屋大学からNagoya Universityへ—
 - 3 最先端研究の拠点
 - 4 連携・貢献
 - 5 名古屋大学がめざすもの
 - 6 国立大学法人名古屋大学の誕生
- 2

1

教育・研究体制の改革

3

- ① 四年一貫教育の開始
- ◎大学設置基準の大綱化 (1991)
 - ◎教養部の廃止 (1993)
cf.情報文化学部を設置 (1993)
 - ◎四年一貫教育の開始 (1994)
 - ◎教養教育院の設置 (2001)
- 4



- ②大学院重点化の進展
- ◎大学院重点化 (1996~2000)
cf.重点化大学…旧7帝大など16大学のみ
 - ◎大学院の増加
 - ◇国際開発研究科 (1991)
 - ◇人間情報学研究科 (1992~2003)
 - ◇多元数理科学研究科 (1995)
 - ◇国際言語文化研究科 (1998)
 - ◇環境学研究科 (2001)
 - ◇情報科学研究科 (2003)
 - ◇創業科学研究科 (2012)
- 6

2 国際化の進展

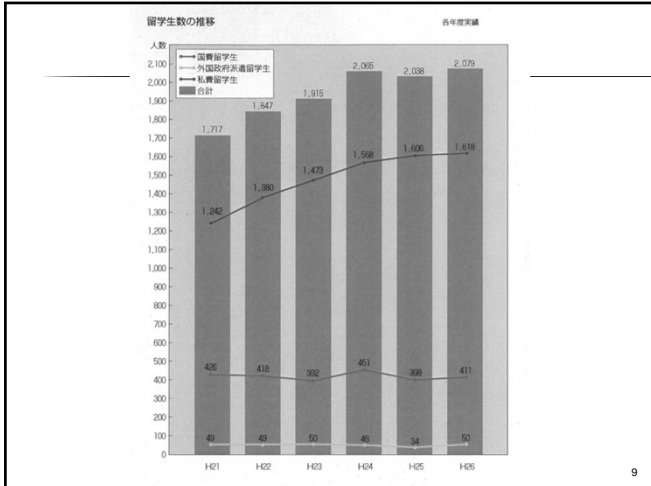
—名古屋大学からNagoya Universityへ—

7

①留学生の増加

- ◎1980年代の飛躍的な激増
←アジア唯一の先進国となった日本
- ◎1990年代の著増
←アジア諸国の経済発展
- ◎2009年度からさらに増加へ
←「グローバル30」拠点大学に採択
秋入学制度・英語コースの実施
短期交換留学（NUPACE）の促進 等
※2012年度最大時2,400人

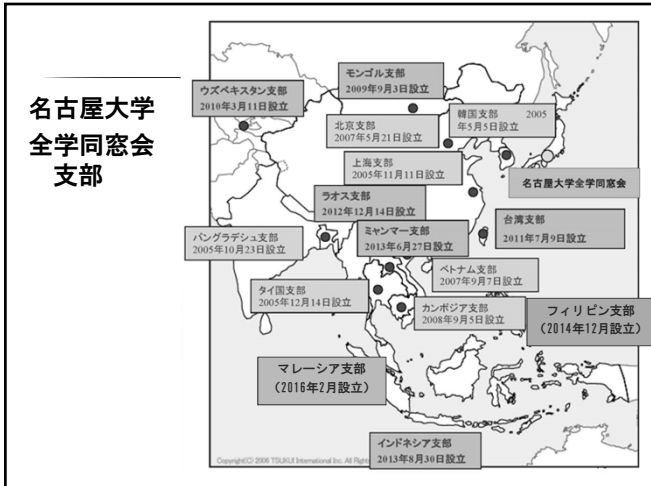
8



②国際交流・海外協力の推進

- ◎A C 21の設立（2002）
- ◎学術交流協定（52ヵ国、320機関以上）
- ◎アジア諸国へのセンター等の設置
- ◎海外拠点の設置（事務所、同窓会支部）
- ◎名大生の海外留学の著増
- ◎濱口前総長のアジア戦略
 - ◇ヤンゴン大学との連携（2013、安倍首相訪緬）
 - ◇アジアサテライトキャンパス学院（2014、国立大初）

10



3 最先端研究の拠点

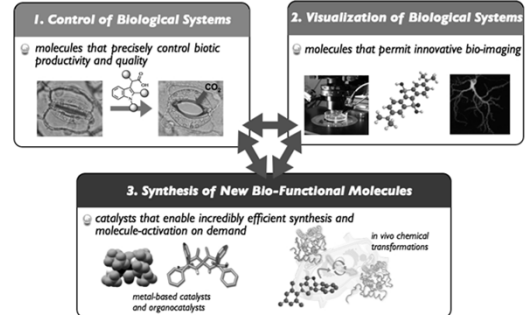
12

- ①高等研究院の設置 (2002)
- ②COEの採択
- ③相次ぐノーベル賞受賞者
- ④トランスフォーマティブ
生命分子研究所 (WP I 拠点)
の設置 (2013~)

13

トランスフォーマティブ生命分子研究所のプロジェクト

Our Three Core Projects
are closely related and integrated



14

4 連携・貢献

15

①産学官連携の推進

- ◎ベンチャービジネスラボラトリー (1995)
- ◎インキュベーション施設 (2001)
- ◎赤崎記念研究館 (2006)
- ◎産学官連携推進本部の設置 (2006)
- ◎テクノフェア名大 (工学研究科, 1999~)
- ◎東京フォーラム (2004~2008)
- ◎ナショナル・イノベーション・コンプレックス (NIC) の設置 (2015)

←地域資源等を活用した産学連携による
国際科学イノベーション拠点整備事業

16

②社会連携・社会貢献

- ◎全学同窓会の設置 (2001)
- ◎名古屋大学基金の設立 (2006)
- ◎ホームカミングデイ (2005~)
- ◎環境問題への取り組み
ex.名古屋大学ごみ減量化宣言 (2000)
- ◎日本数学コンクール (1990~)
- ◎震災復興支援・防災研究
(災害対策室、医学部附属病院、
減災連携研究センター)

17

5 名古屋大学がめざすもの

18

- ①名古屋大学平和憲章の採択（1987）
- ②名古屋大学学術憲章の制定（2000）
 - …「自由闊達」な学風
- ③アドミッション・ポリシー
 - …「勇気ある知識人」の育成
- ④持続可能な社会をめざして
 - …エコトピア科学研究所（2006）

19

6 国立大学法人 名古屋大学の誕生

20

①国立大学の法人化（2004. 4. 1）

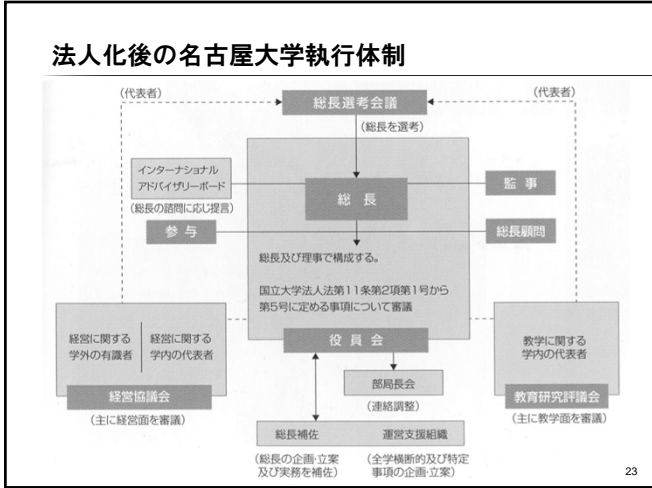
- ◎文科省の内部組織→独立した法人組織
- ◎高い自主性＞独立行政法人
 - ←技術革新、国際競争力強化への対応
- ◎重くなる説明責任
 - 情報公開、中期目標・計画、外部評価
- ◎運営費交付金による経営

21

②国立大学法人名古屋大学

- ◎運営体制の刷新
 - ◇役員会（総長、理事7名）
 - ◇教育研究評議会（←評議会）
 - ◇経営協議会（学外委員・学内委員）
- ◎中期目標・計画による運営と外部評価
- ◎運営費交付金の漸減と
競争的資金の獲得要求

22



名古屋大学経営協議会の学外委員

- ◎内山田竹志（トヨタ自動車会長）
- ◎川口文夫（中部電力顧問／元会長）
- ◎斎藤英彦（国立病院機構
名古屋医療センター 名誉院長）
- ◎坂井克彦（中日新聞社相談役、
元中日ドラゴンズ社長）
- ◎柴田昌治（日本ガイシ相談役／元会長）
- ◎橋本孝之（日本IBM副会長／元社長・会長）
- ◎丹羽宇一郎（伊藤忠商事元会長、元中国大使）
- ◎松本正之（JR東海特別顧問）

24